

	講演集	長崎医誌 (2014年)	文献 番号
特別講演			
原爆被爆者の保存固形がん組織試料を用いた分子腫瘍学的研究－甲状腺乳頭がんを中心に－ 濱谷 清裕	1～7	89：195-201	2321
シンポジウム「福島復興の現状」			
1 福島原発事故による被ばく線量の概要とリスクコミュニケーション 神谷 研二・稲葉 俊哉・安村 誠司・山下 俊一・ 石川 徹夫・大津 留晶・坂井 晃・鈴木 眞一・ 細矢 光亮・矢部 博興・藤森 敬也・阿部 正文	8～11	89：202-205	2322
2 原子力災害による福島県民の健康の現状－特に、災害時要援護者である高齢者の実態－ 安村 誠司	12～15	89：206-209	2323
3 福島復興の現状：川内村における復興モデルケースの構築 高村 昇	16～19	89：210-213	2324
4 原子力災害地域における健診のあり方について 大津留 晶・緑川 早苗・鈴木 悟・松井 史郎・ 志村 浩巳・鈴木 眞一	20～23	89：214-217	2325
一般演題			
1. 長崎原爆による西山地区とその周辺地区のがん死亡リスク 横田 賢一・三根真理子・近藤 久義・柴田 義貞	24～27	89：218-221	2326
2. 広島原爆被爆者における死亡危険度地図の推定範囲拡大の試み 富田 哲治・佐藤 健一・大谷 敬子・佐藤 裕哉・原 憲行・ 川上 秀史・田代 聡・星 正治・大瀧 慈	28～32	89：222-226	2327
3. 広島原爆被爆者における原爆投下直後から5年間での死亡危険度の解明 大谷 敬子・大瀧 慈・富田 哲治・原 憲行・佐藤 裕哉・ 星 正治・佐藤 健一	33～39	89：227-233	2328
4. 広島大学原爆被爆者コホートデータにおける壮年期近距離被爆者の死亡危険度について 佐藤 健一・富田 哲治・大谷 敬子・佐藤 裕哉・原 憲行・ 川上 秀史・田代 聡・星 正治・大瀧 慈	40～45	89：234-239	2329
5. 広島原爆入市被爆者の移動経路の分析 佐藤 裕哉・佐藤 健一・原 憲行・布施 博之・原 結花	46～49	89：240-243	2330
6. 発がん死亡危険度に対する初期放射線被曝による線量反応関係は過大評価されている －初期放射線の影響強度に被曝時年齢依存性は検出されず－ 大瀧 慈・富田 哲治・大谷 敬子・佐藤 裕哉・原 憲行・ 伊森 晋平・川上 秀史・田代 聡・星 正治・合原 一幸・ 佐藤 健一	50～54	89：244-248	2331
7. 低線量率・低線量放射線被ばくによる組織DNA損傷の誘発と排除 鈴木 啓司・山下 俊一	55～57	89：249-251	2332
8. 放射線感受性SNPの定量的評価系構築のためのヒト培養細胞における一塩基編集法の確立 宮本 達雄・落合 博・Ekaterina Royba・Silvia Natsuko Akutu・ 松浦 伸也	58～62	89：252-256	2333
9. CD14遺伝子多型と原爆被爆者における結直腸がんサブサイトの発生リスクとの関連 胡 軼群・吉田 健吾・梶村 順子・京泉 誠之・楠 洋一郎・ John B.Cologne・大石 和佳・林 幾江・中地 敬・林 奉権	63～67	89：257-261	2334
10. 低線量放射線によるマイクロRNAの誘導 岡市 協生・福田 正和・工藤 崇	68～70	89：262-264	2335
11. ユビキチン修飾酵素A20が造血機構に与える影響 長町安希子・上田 健・山崎 憲政・稲葉 俊哉・本田 浩章	71～74	89：265-268	2336

12. 次世代シーケンサーを用いた放射線誘発変異解析 金井 昭教・長町安希子・河合 秀彦・松井 啓隆・稲葉 俊哉	75~77	89 : 269-271	2337
13. 被爆2世白血病発症リスクにおよぼす被爆親からの出生までの期間 鎌田 七男・大瀧 慈・田代 聡・星 正治・三原圭一朗・ 木村 昭郎	78~81	89 : 272-275	2338
14. 被爆二世白血病都市別発症数の著しい違いについて 高木 信彦	82~86	89 : 276-280	2339
15. 長崎原爆被爆者に発生した骨髄異形成症候群の追跡予後調査：中間解析結果 松尾 真捺・岩永 正子・波多 智子・近藤 久義・宮崎 泰司	87~89	89 : 281-283	2340
16. 長崎原爆被爆者における造血器腫瘍罹患のリスクファクターに関する研究 近藤 久義・早田みどり・横田 賢一・三根真理子・今泉 芳孝・ 宮崎 泰司	90~93	89 : 284-287	2341
17. 原爆放射線のヒト免疫応答に及ぼす影響 第27報：原爆被爆者における肥満指標と 胸腺T細胞産生レベルの負の関連 楠 洋一郎・吉田 健吾・久保 美子・山岡 美佳・梶村 順子・ 林 奉権・京泉 誠之・中島 栄二・大石 和佳	94~97	89 : 288-291	2342
18. γ 線照射環境下での線量率依存的な細胞運命決定とその分子機構の解析 曹 麗麗・河合 秀彦・笹谷めぐみ・飯塚 大輔・松井 啓隆・ 金井 昭教・稲葉 俊哉・神谷 研二・鈴木 文男	98~101	89 : 292-295	2343
19. 糖鎖修飾の変化を指標とした放射線被ばくのバイオマーカー探索 飯塚 大輔・桐山 慧大・岡崎 恵美・河合 秀彦・泉 俊輔・ 神谷 研二	102~105	89 : 296-299	2344
20. 相同組換え修復の核トポグラフィ 堀越 保則・福戸 敦彦・孫 継英・時 林・田代 聡	106~108	89 : 300-302	2345
21. E3ユビキチンライゲースRAD18が放射線損傷応答におよぼす寄与 徐 衍賓・笹谷めぐみ・河合 秀彦・飯塚 大輔・神谷 研二	109~111	89 : 303-305	2346
22. ラット甲状腺濾胞上皮の放射線腫瘍に対する年齢影響とオートファジーの関与（第2報） 松山 睦美・七條 和子・松田 勝也・赤澤 祐子・三浦 史郎・関根 一郎 中島 正洋	112~115	89 : 306-309	2347
23. 高齢者の健診におけるNT-proBNP値の有用性の検討 秋山 朋子・佐々木伸夫・ト部 景子・石田 啓・加藤 博也・ 川西 昌弘・内藤久美子・吉良さくらこ・藤原佐枝子	116~121	89 : 310-315	2348
24. 長崎市被爆者の運動習慣の変化と疾病との関連 三根真理子・横田 賢一・近藤 久義・柴田 義貞	122~125	89 : 316-319	2349
25. 原爆被爆者における骨密度と骨折発症に関する検討 三玉 康幸・佐々木伸夫・秋山 朋子・ト部 景子・石田 啓 加藤 博也・内藤久美子・吉良さくらこ・藤原佐枝子	126~129	89 : 320-323	2350
26. 長崎原爆被爆者腫瘍組織バンキングの経過報告（第3報）～核酸の抽出・保存～ 三浦 史郎・松山 睦美・蔵重 智美・近藤 久義・松田 勝也・波多 智子 宮崎 泰司・中島 正洋	130~133	89 : 324-327	2351
27. 川内村の避難指示区域における空間線量と個人の被ばく線量評価 折田真紀子・林田 直美・松田 尚樹・高村 昇	134~137	89 : 328-331	2352
28. 福島県川内村における食菌類の放射性セシウム濃度の評価 中島香菜美・折田真紀子・福田 直子・平良 文亨・松田 尚樹・ 林田 直美・高村 昇	138~141	89 : 332-335	2353
29. 東日本大震災後に継続して勤務している看護師の離職意識に影響した要因の検討 佐藤 良信・林田 直美・浦田 秀子・荒川 哲子・中嶋由美子・ 今野 静・高村 昇	142~143	89 : 336-337	2354